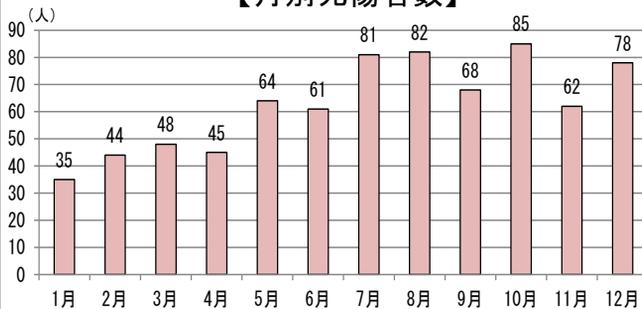


バイク乗車中の死傷事故が多発！

分析結果

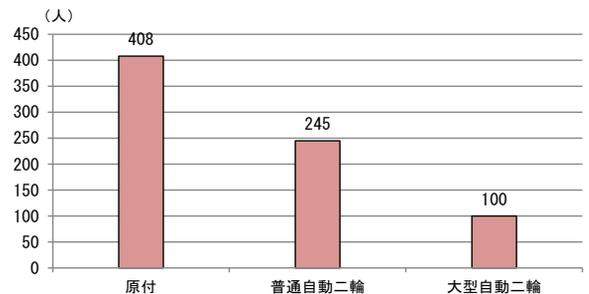
鳥取県内における過去10年間(平成20~29年)のバイク乗車中の交通事故発生状況について分析を行ったところ、死亡率(死者数÷死傷者数)については、排気量が大きくなるに従って高くなり、「自動車(四輪)」と比較して「原付」は2.2倍、「大型自動二輪」は6.0倍高くなっていることが分かりました。

【月別死傷者数】



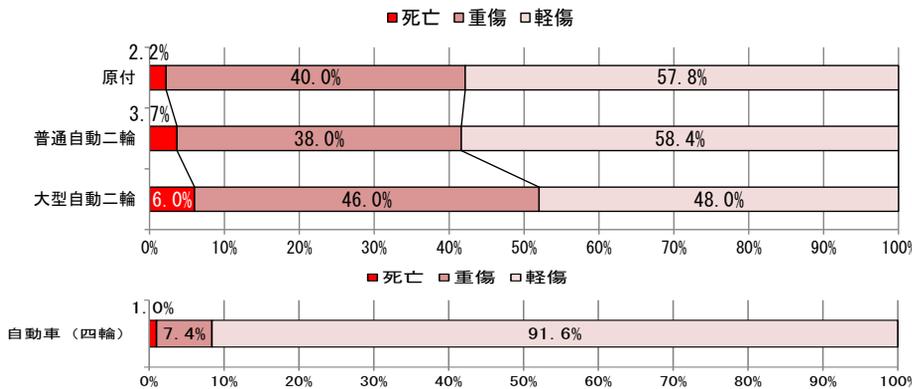
○ 10月が85人と最多

【バイクの種類別死傷者数】



○ 「原付」が408人(54%)と最多

【死亡率、死亡・重傷率】



○ 死亡率(死者数÷死傷者数)は、「自動車(四輪)」と比較すると、「原付」は2.2倍、「大型自動二輪」は6.0倍

○ 死亡・重傷率(死者・重傷者数÷死傷者数)は、「自動車(四輪)」と比較すると、「原付」は5.0倍、「大型自動二輪」は6.2倍

【バイクや四輪の運転者の皆様へ】

バイク乗車中の交通事故発生状況を踏まえ、バイクや四輪の運転者の皆様は、

- ・ 交差点では、左右の安全確認を確実にを行う
 - ・ 運転に集中し、前方をよく見る
 - ・ 疲労は、注意力を低下させることから、こまめに休憩を取る
 - ・ バイクツーリングの際は、被害軽減のため、ヘルメット、胸部プロテクター(エアバッグタイプもあります。)等は正しく装着する
- ようお願いします。

